

PROLOGIS

Magazine

Vol.2

2020

PROLOGIS
URBAN 始動!



最新鋭の施設機能を備えた都市型拠点を皆様に

Eコマースの急進とともに、消費地近郊に立地する物流拠点が求められるようになりました。ポストコロナの時代に合わせて各社もECチャネルと実店舗のシームレス化を加速させており、都市部に立地する先進的物流施設の需要は今後一層高まるでしょう。このような変化に伴い、物流に関わる企業各社は、サプライチェーンの再構築や、ECフルフィルメントで必要となる雇用確保、省人化に向けた庫内オペレーションの可視化など、さまざまな課題に直面しています。

「プロロジスアーバン」は、このような時代の要請に応える新たなタイプの物流施設です。ラストワンマイル圏への迅速配送が可能な立地、フルフィルメントにも適した最新鋭の施設機能を備えた都市型拠点として、入居企業様の物流ニーズに応えてまいります。

プロロジス 代表取締役 山田御酒



PROLOGIS URBAN

都市型物流施設が創造する新たなビジネス体験

プロロジスは、Eコマースの急速な拡大により需要が高まっている都市部の物流拠点を、消費者や小売店舗に届く前の最終地点であることから「Last Touch®」と呼称しています。「プロロジスアーバン」は、東京・ロンドン・ニューヨーク・パリ等、世界の人口集積都市において効率的な配送を実現するためにプロロジスが展開するLast Touch®の物流施設ブランドです。各都市の特徴に合った施設開発で、世界的なサプライチェーンの変化に適応しています。

PROLOGIS URBANシリーズ

プロロジスアーバン東京品川1

館内物流機能を備え、マルチユースに最適な一等施設



所在地	東京都品川区東品川3
敷地面積	8,961.97㎡(約2,711坪)
延床面積	28,186.05㎡(約8,526坪)
構造	地上6階建
竣工	1986年1月
改修完了	2020年6月

プロロジスアーバン東京足立1

700坪からの小規模利用で専用貨物用エレベーターが利用可能



所在地	東京都足立区入谷7
敷地面積	2,551.43㎡(711.81坪)
計画延床面積	5,171.03㎡(1,564.24坪)
構造	地上3階建
竣工	2020年2月
竣工予定	2020年11月

プロロジスアーバン東京足立2

500坪から利用できる、東京都心部初のスロープ付き貨物用物流施設



所在地	東京都足立区入谷9
敷地面積	3,125.19㎡(945.37坪)
計画延床面積	6,430.22㎡(1,945.14坪)
構造	地上3階建
竣工予定	2020年
竣工予定	2021年

都市型物流施設ならではのサービス

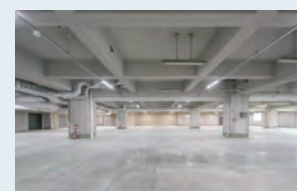
「プロロジスアーバン東京品川1」では、限られたスペースを効率よく活用できるよう、株式会社セカンドステージによる館内物流サービスを導入し、3・4階に入居するカスタマーの荷物の入出庫を同社が代行します。また、館内で働く方々向けに、24時間利用できるセルフレジ式の無人コンビニを備えています。



1階 エントランス



1階 コンビニ



3階 倉庫部分



Eコマースやマルチユースに最適な都市型物流拠点

消費者の生活圏に位置し、都心部の需要地やターミナル駅へのアクセスも良好。ビジネスの可能性が広がります。

ラストワンマイル配送

消費者の「今欲しい」「すぐ欲しい」をかなえる都市型物流拠点。消費者への配送のみならず、小売店舗への多頻度・短時間配送を実現することで、ニーズを逃さずビジネスの拡大に寄与します。



緊急配送

緊急性の高い医療機器や精密機械などの保守パーツの保管/配送拠点として、必要な物を・必要な時に・必要な場所に・必要なだけ、迅速に届けられます。



ECフルフィルメント

検品から撮影、採寸、原稿作成まで。ECフルフィルメント拠点を都心部に置くことで、ECで売りたいものをタイムリーに発信し、いち早くエンドユーザーに届けることが可能です。



開発ラボ・ショールームの併設

3DプリンタやAIを活用したデジタルマニファクチャリングの実験・開発拠点としても利用可能。プロトタイプ展示を兼ねたショールームを併設すれば、オンデマンド製造の精度向上に寄与します。



世界の主要都市で展開するPROLOGIS URBAN



Prologis Georgetown Crossroads



Prologis Urban Bow Yard



Brooklyn Logistics Center #2

都市交通網のつながりにあるジョージタウンクロスロードは、フルフィルメントセンターを備え、従来の流通センターの機能を損なうことなく、より消費者に近い場所に開発された都市型物流施設のモデルとなる先駆的な施設です。

物流課題を解決する、ソリューションプロバイダーへ

プロロジスは、2002年に第一号の施設を東京都江東区に完成させたのを皮切りに、北は宮城県仙台市から南は佐賀県鳥栖市まで、大型物流施設を開発した実績を有しています。おかげさまでその開発実績は100棟となりました。

これまで多くお客様のビジネスの伸長に寄与することを目指して、最新鋭の物流施設を開発し、新たな物流適地の開拓に挑んでまいりました。

この歩みをさらに進め、プロロジスはお客様の物流課題を解決するソリューションプロバイダーへと進化し続けます。

■ マルチテナント型物流施設 ■ ビルド・トゥ・スーツ型物流施設

日本における 開発実績 (着工ベース) 100棟

次代を見据えたイノベーションの歴史

プロロジスの取り組みと改革

- 先進的物流施設の標準化
- 人と環境に配慮した施設づくり
- 災害へのさらなる備え
- 人手不足を見据えた施策
- サービスの充実化
- 自動化を見据えた実証実験
- ニーズに応える多様なスキーム



プロロジスの市場開発

- 潜在ニーズに応える新たな物流不動産マーケットを創出

